

水道事業に係る市民アンケート調査結果

令和元年度

蒲郡市上下水道部水道課

第1章 市民アンケート調査の概要

1 調査の目的

蒲郡市水道事業では、水道をご利用されている一般家庭世帯を対象に、アンケート調査を実施しました。

アンケート調査の目的は、お客様の水道水に対する満足度や水道事業に対する要望等のご意見を把握することとし、調査結果は、今後の水道事業の運営の指針となる「蒲郡市水道ビジョン」に反映します。

2 実施方法

- (1) 調査方法 : 郵送による発送、回収
- (2) 調査地域 : 市内全域
- (3) 調査対象 : 水道をご利用されている一般家庭世帯
- (4) 発送数 : 1,250 件
- (5) 抽出方法 : 無作為抽出
- (6) 調査期間 : 令和元年 8 月 23 日(金)～令和元年 9 月 13 日(金)

3 回収結果

発送数	1,250 件
回収数	674 件
回収率	53.9 %

< 設問 >

1 水道水について

【問 1-1】水道について、何が一番重要だと考えているか

【問 1-2】普段、水をどのようにして飲んでいるか

【問 1-3】そのままの水道水を飲んでいない理由について

【問 1-4】水道水の満足度について

2 水源について

【問 2-1】愛知県営水道から浄水を受水していることを知っているか

【問 2-2】渇水による節水対策が必要となったときに生活において心配していること

3 震災等の災害時について

【問 3-1】指定避難場所で応急給水が受けられることを知っているか

【問 3-2】震災などの災害に備えた家庭での飲料水対策について

【問 3-3】何日分の水を備蓄しているか

4 水道事業について

【問 4-1】水道水の水質（味、におい等）をより良くすることについて

【問 4-2】今後、どのように施設の更新に取り組んで行くべきか

【問 4-3】配水池や水道管の耐震化について

【問 4-4】今後、水道事業が優先的に実施すべきと思う取組みについて

【問 4-5】今後、民間委託の範囲を拡大することについて

【問 4-6】隣接する複数の水道事業体（市）と連携（広域化）することについて

5 蒲郡市からの広報とサービス対応について

【問 5-1】蒲郡市のホームページ及び広報誌を見たことがあるか

【問 5-2】蒲郡市の水道についてホームページでもっと詳しく知りたいこと

6 水道料金について

【問 6-1】水道事業が水道料金にて運営されていることを知っているか

【問 6-2】水道料金（下水道使用料を除く）について

7 今後に期待すること、意見・要望

【問 7-1】蒲郡市水道事業に期待すること

【問 7-2】水道事業に対する意見・要望

調査結果は以下のとおりです。

なお、同様のアンケート調査を平成 20 年度にも実施しており、同じ調査項目については、今回実施した調査結果(以下、R1 調査結果)と平成 20 年度の調査結果(以下、H20 調査結果)を比較しました。

1 水道水について

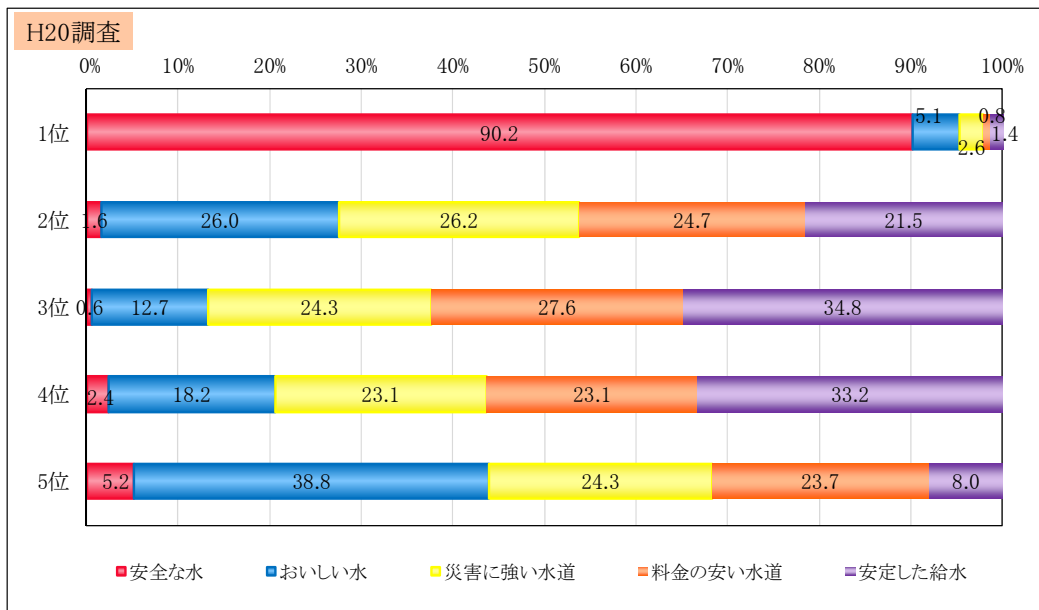
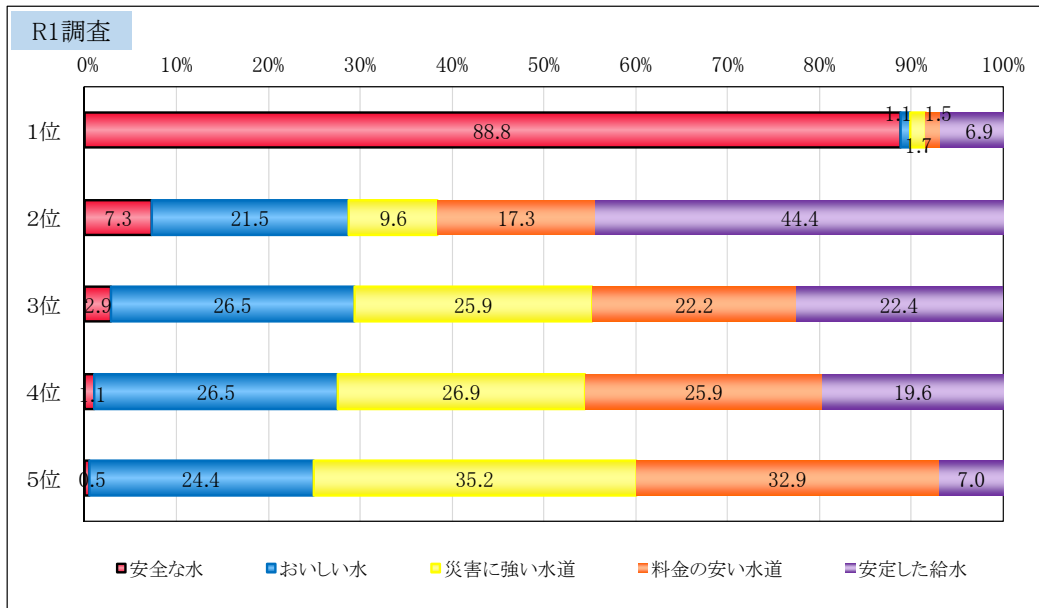
【問 1-1】 水道について、何が一番重要だと考えているか

1 位に「安全な水」を選択した割合が 88.8%と圧倒的に多く、2 位に「安定した給水」を選択した割合は 44.4%である。

選択された順位から各項目の平均順位を出すと、1 位「安全な水」、2 位「安定した給水」、3位以降に「おいしい水」、「料金の安い水道」、「災害に強い水道」が僅差で続いている。

H20 調査結果と比較すると、「安定した給水」の重要度が上がっている。

図表-1 水道について、何が一番重要だと考えているか



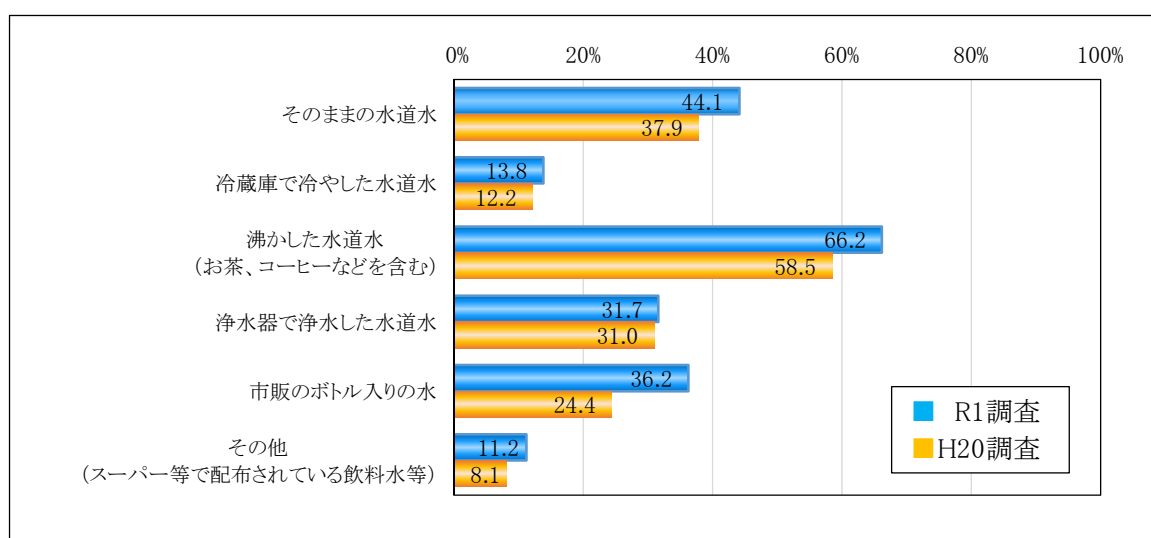
No.	項目	件数	R1調査					H20調査						
			1位	2位	3位	4位	5位	平均順位	1位	2位	3位	4位	5位	平均順位
1	安全な水		578	47	19	7	3	1.18	458	8	3	12	26	1.30
2	おいしい水		7	139	172	172	158	3.52	26	129	63	90	195	3.59
3	災害に強い水道		11	62	168	174	228	3.85	13	130	121	114	122	3.40
4	料金の安い水道		10	112	144	168	213	3.71	4	123	137	114	119	3.44
5	安定した給水		45	287	145	127	45	2.75	7	107	173	164	40	3.25
	合計		651	647	648	648	647		508	497	497	494	502	

【問 1-2】 普段、水をどのようにして飲んでいるか（複数回答）

「そのままの水道水」を飲用する人は 44.1%であり、水道利用者の4割以上はそのままの水道水を飲用していると言える。

H20 調査結果と比較すると、いずれの項目に対しても回答割合は増加しており、飲料水の多様化が進んでいることが伺える。また、そのまま・冷蔵庫で冷やした・沸かした「水道水」を飲用する人の割合合計は 15.5 ポイント、「水道水以外」（浄水器で浄水した水道水・市販のボトル入りの水・その他（スーパーで配布されている飲料水等））を飲用する人の割合合計は 15.6 ポイント、それぞれ同程度に増加しており、「水道水」と「水道水以外」を飲む人の割合はほぼ同じであった。

図表-2 普段、水をどのようにして飲んでいるか（複数回答）



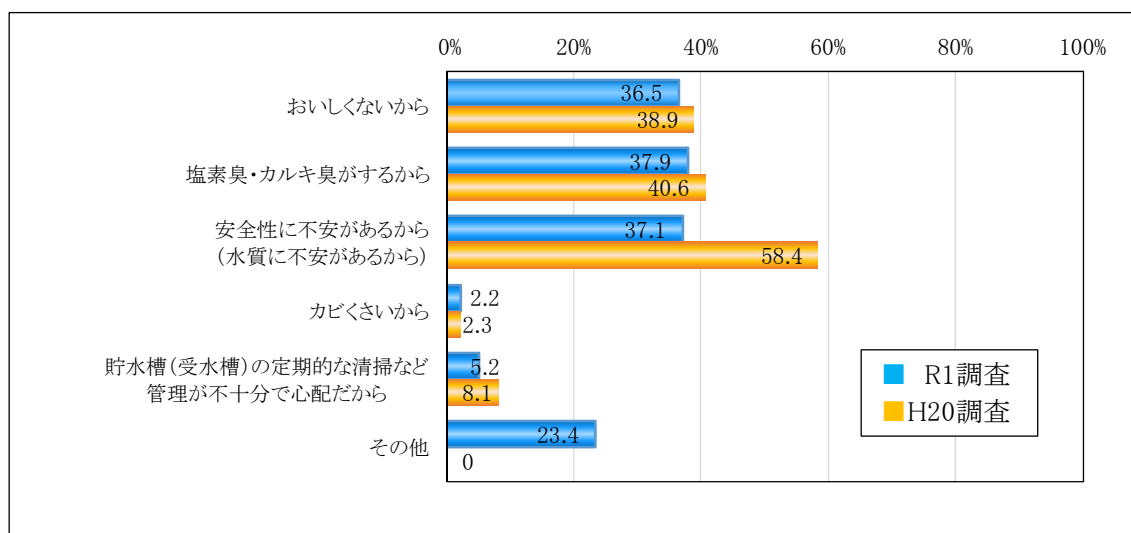
No.	項目	R1調査			H20調査		
		件数	割合(%)	小計(%)	件数	割合(%)	小計(%)
1	そのままの水道水	295	44.1	124.1	193	37.9	108.6
2	冷蔵庫で冷やした水道水	92	13.8		62	12.2	
3	沸かした水道水 (お茶、コーヒーなどを含む)	443	66.2	79.1	298	58.5	63.5
4	浄水器で浄水した水道水	212	31.7		158	31.0	
5	市販のボトル入りの水	242	36.2		124	24.4	
6	その他 (スーパー等で配布されている飲料水等)	75	11.2		41	8.1	
	有効回答数	669	計 203.2		509	計 172.1	

【問 1-3】 そのままの水道水を飲んでいない理由について（複数回答）

水道水をそのまま飲まない理由として、「塩素臭・カルキ臭がするから」が 37.9 %で最も多いが、「安全性に不安を感じるから」37.1%、「おいしくないから」36.5%とは僅差である。

H20 調査結果において1位であった「安全性に不安を感じるから」については、58.4%から 37.1% に大幅に減っており、安全性への信頼度は改善されていると評価できる。

図表-3 そのままの水道水を飲んでいない理由（複数回答）



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	おいしくないから	183	36.5	116	38.9
2	塩素臭・カルキ臭がするから	190	37.9	121	40.6
3	安全性に不安があるから (水質に不安があるから)	186	37.1	174	58.4
4	カビくさいから	11	2.2	7	2.3
5	貯水槽 (受水槽) の定期的な清掃など管理が不十分で心配だから	26	5.2	24	8.1
6	その他	117	23.4	※	※
	有効回答数	501		298	

※H20調査は選択項目なし

【問 1-4】 水道水の満足度について

「安全性」は、満足からやや満足が 74.5%、不満からやや不満が 2.4%の回答となっている。どちらともいえないは 23.1%であった。

「おいしさ」は、満足からやや満足が 45.8%、不満からやや不満が 14.4%の回答となっている。どちらともいえないは 39.8%であった。

「におい」は、満足からやや満足が 56.3%、不満からやや不満が 11.4%の回答となっている。どちらともいえないは 32.3%であった。

「にごり」は、満足からやや満足が 72.4%、不満からやや不満が 1.6%の回答となっている。どちらともいえないは 26.0%であった。

「色」は、満足からやや満足が 75.3%、不満からやや不満が 1.4%の回答となっている。どちらともいえないは 23.3%であった。

「水の出具合」は、満足からやや満足が 86.2%、不満からやや不満が 2.9%の回答となっている。どちらともいえないは 10.9%であった。

「料金」は、満足からやや満足が 22.5%、不満からやや不満が 32.3%の回答となっている。どちらともいえないは 45.2%であった。

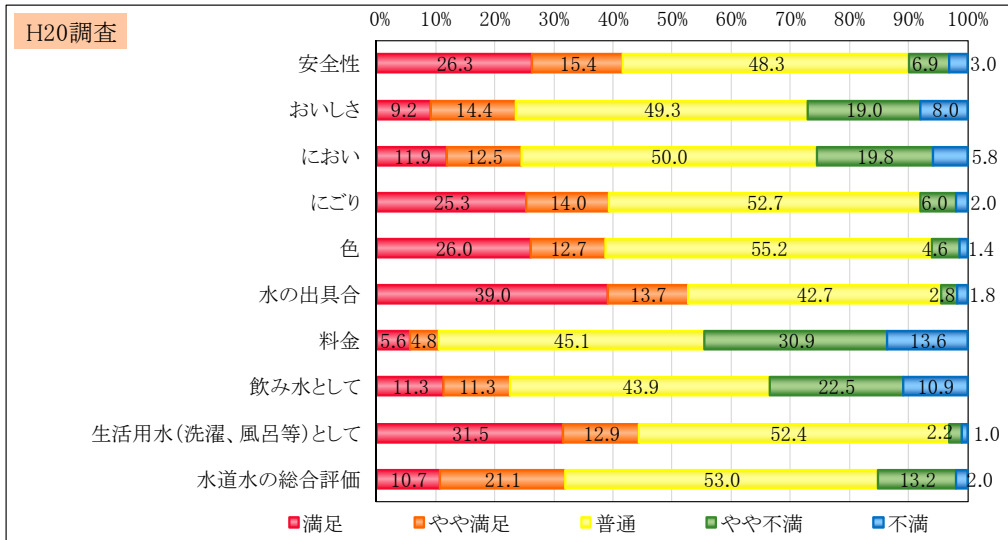
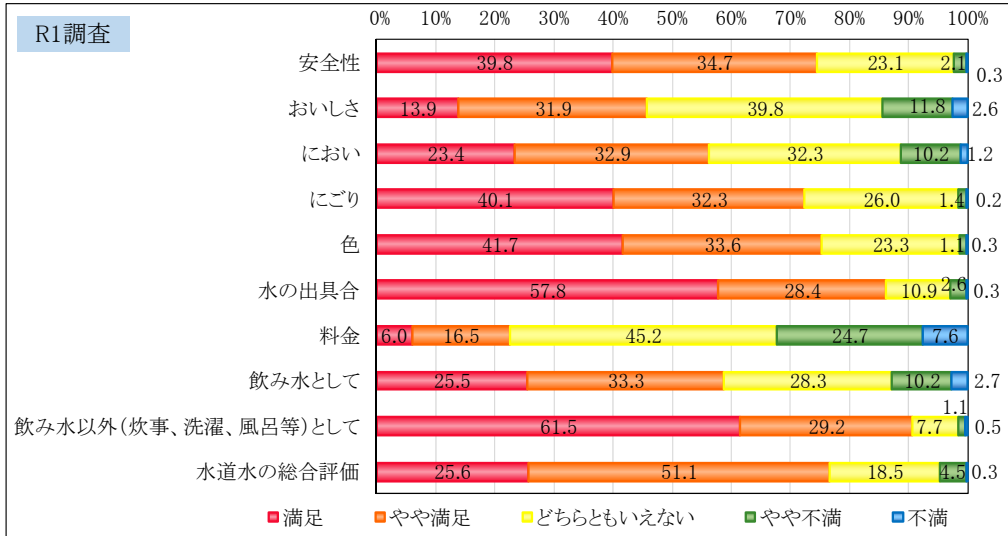
「飲み水として」は、満足からやや満足が 58.8%、不満からやや不満が 12.9%の回答となっている。どちらともいえないは 28.3%であった。

「生活用水(洗濯、風呂等)として」は、満足からやや満足が 90.7%、不満からやや不満が 1.6%の回答となっている。どちらともいえないは 7.7%であった。

「水道水の総合評価」は、満足からやや満足が 76.7%、不満からやや不満が 4.8%の回答となっている。どちらともいえないは 18.5%であった。

H20 調査結果と比較すると、「料金」以外は満足からやや満足が大幅に増えている。

図表-4 水道水の満足度



No.	項目	R1調査					H20調査						
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	合計
1	安全性	264	230	153	14	2	663	133	78	244	35	15	505
2	おいしさ	91	209	261	77	17	655	46	72	246	95	40	499
3	におい	152	214	210	66	8	650	59	62	248	98	29	496
4	にごり	262	211	170	9	1	653	126	70	263	30	10	499
5	色	271	218	151	7	2	649	129	63	274	23	7	496
6	水の出具合	377	185	71	17	2	652	196	69	215	14	9	503
7	料金	39	108	296	162	50	655	28	24	225	154	68	499
8	飲み水として	168	220	187	67	18	660	57	57	221	113	55	503
9	飲み水以外(炊事、洗濯、風呂等)として	407	193	51	7	3	661	158	65	263	11	5	502
10	水道水の総合評価	169	338	122	30	2	661	54	107	268	67	10	506

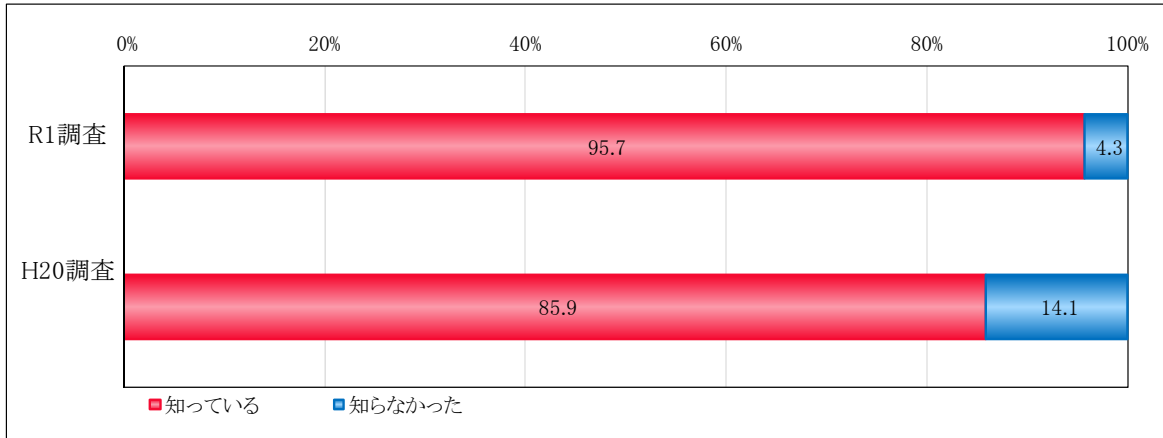
2 水源について

【問 2-1】 愛知県営水道から浄水を受水していることを知っているか

愛知県営水道から浄水を受水していることを知っている人は 95.7%であり、大半の人が知っている状況といえる。

また、H20 調査結果と比較して知っている人の割合は 9.8 ポイント増加している。

図表-5 愛知県営水道から浄水を受水していることを知っているか



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	知っている	642	95.7	438	85.9
2	知らなかった	29	4.3	72	14.1
	合計	671		510	

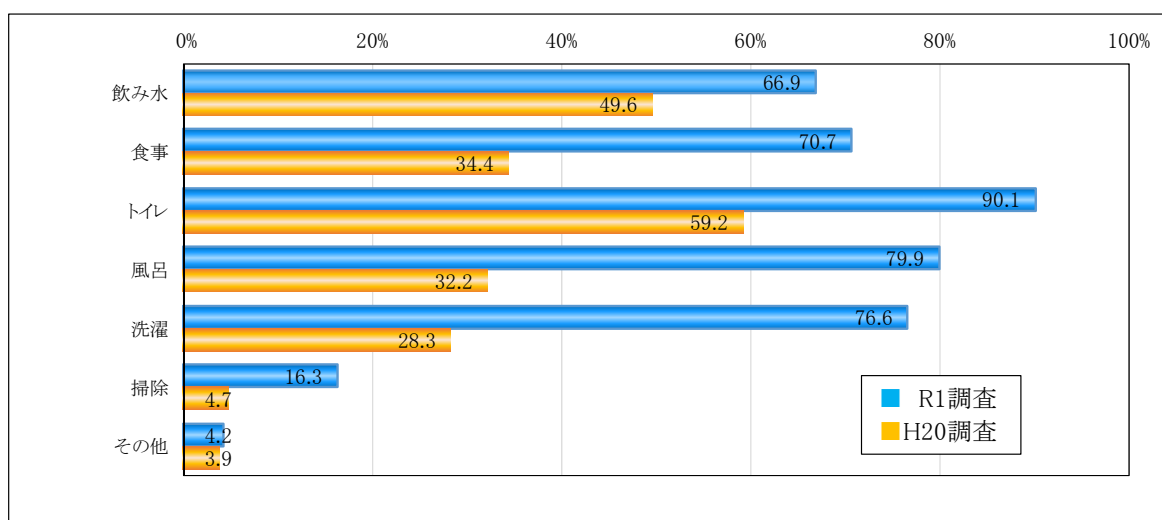
【問 2-2】 湯水による節水対策が必要となったときに生活において心配していること

(複数回答)

湯水による節水対策が必要となったときに生活において心配していることでは「トイレ」が 90.1%と最も多く、次いで「風呂」が 79.9%となっている。

H20 調査結果と比較すると、いずれの項目に対しても回答の割合が増えており、節水対策が必要となった時への関心が高くなっていることが伺える。

図表-6 湯水による節水対策が必要となった時に心配していること (複数回答)



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	飲み水	448	66.9	254	49.6
2	食事	474	70.7	176	34.4
3	トイレ	604	90.1	303	59.2
4	風呂	535	79.9	165	32.2
5	洗濯	513	76.6	145	28.3
6	掃除	109	16.3	24	4.7
7	その他	28	4.2	20	3.9
	有効回答数	670		512	

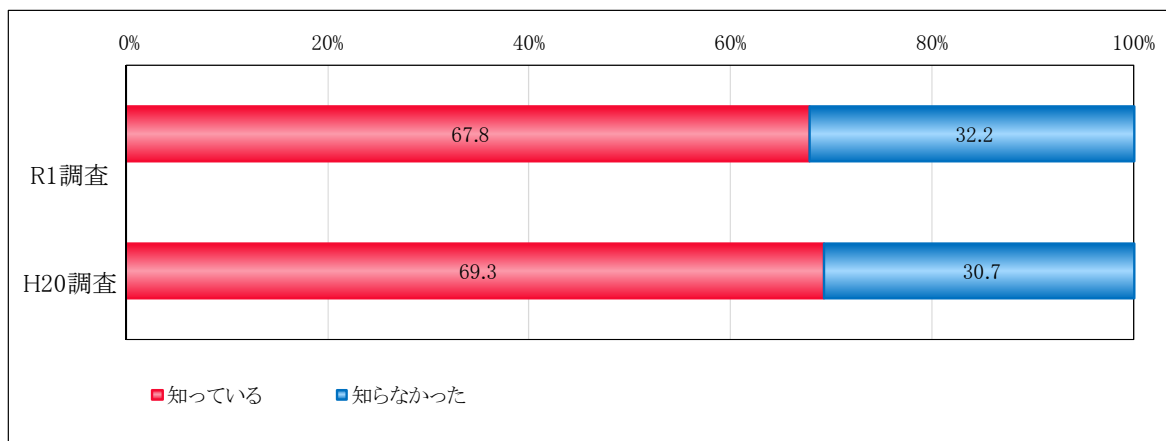
3 震災等の災害時について

【問 3-1】 指定避難場所で応急給水が受けられることを知っているか

指定避難場所で応急給水が受けられることを知っている人は 67.8%であり、7割近くの人が知っている状況といえる。

H20 調査結果と比較すると、知っている人の割合は 1.5 ポイント減っている。

図表-7 指定避難場所で応急給水を受けられることを知っているか



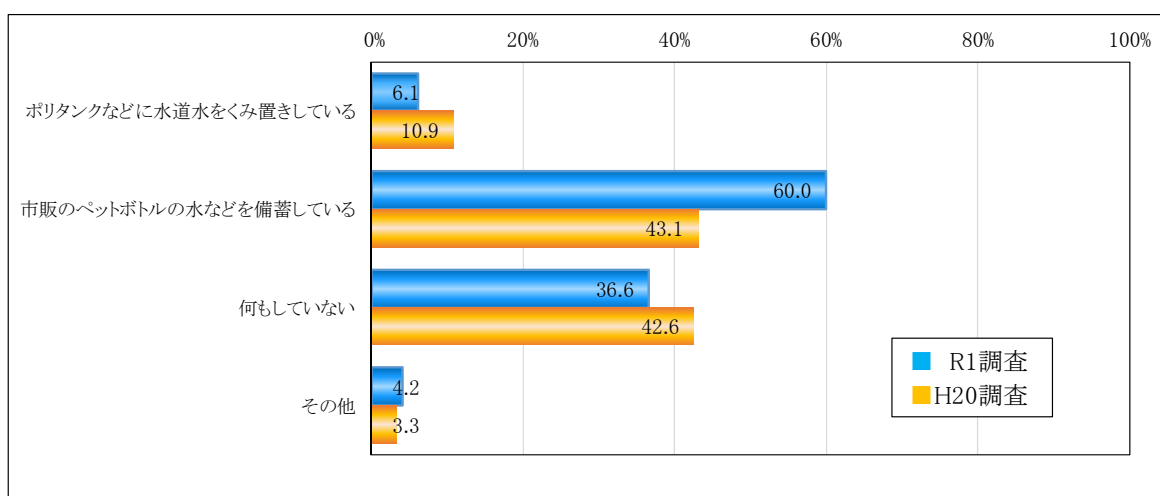
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	知っている	454	67.8	350	69.3
2	知らなかった	216	32.2	155	30.7
	合計	670		505	

【問 3-2】 震災などの災害に備えた家庭での飲料水対策について（複数回答）

災害に備えた飲料水対策として、「市販のペットボトルの水などを備蓄している」家庭は60.0%あり、半数以上の家庭で何らかの対策をとっている。

H20 調査結果と比較して、「市販のペットボトルの水などを備蓄している」家庭が 16.9 ポイント増加した一方で、「何もしていない」家庭は 6.0 ポイント減少しており、各家庭における災害対策への意識が向上していることが伺える。

図表-8 震災などの災害に備えた家庭での飲料水対策について（複数回答）



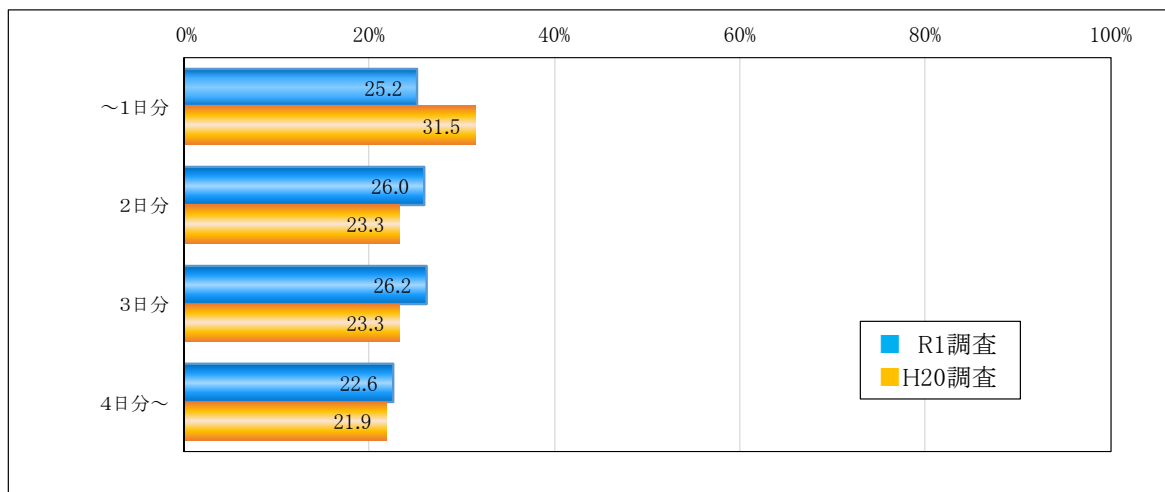
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	ポリタンクなどに水道水をくみ置きしている	41	6.1	59	10.9
2	市販のペットボトルの水などを備蓄している	402	60.0	233	43.1
3	何もしていない	245	36.6	230	42.6
4	その他	28	4.2	18	3.3
	有効回答数	670		540	

【問 3-3】 何日分の水を備蓄しているか

災害時に備えて飲料水対策を施している家庭において、備蓄している水の量は、「3日分」が26.2%で最も多かった。次いで「2日分」が26.0%、「～1日」が25.2%と僅差である。「4日分～」の家庭も22.6%あった。

H20 調査結果では「～1日」の家庭が最も多かったが、家庭で備蓄している水の量が増加していることがわかる。

図表-9 何日分の水を備蓄しているか



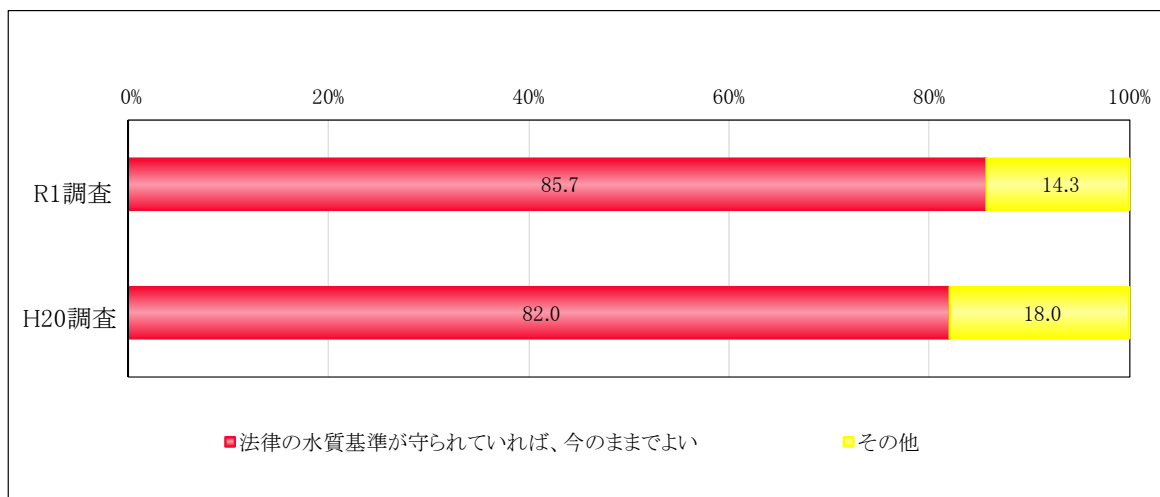
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	～1日分	104	25.2	85	31.5
2	2日分	107	26.0	63	23.3
3	3日分	108	26.2	63	23.3
4	4日分～	93	22.6	59	21.9
	合計	412	100	270	

4 水道事業について

【問 4-1】 水道水の水質（味、におい等）をより良くすることについて

「法律の水質基準が守られていれば、今のままでよい」という回答が多く、85.7%という結果であった。H20 調査結果と比較すると、3.7ポイント増加している。

図表-10 水道水の水質をより良くすることについて



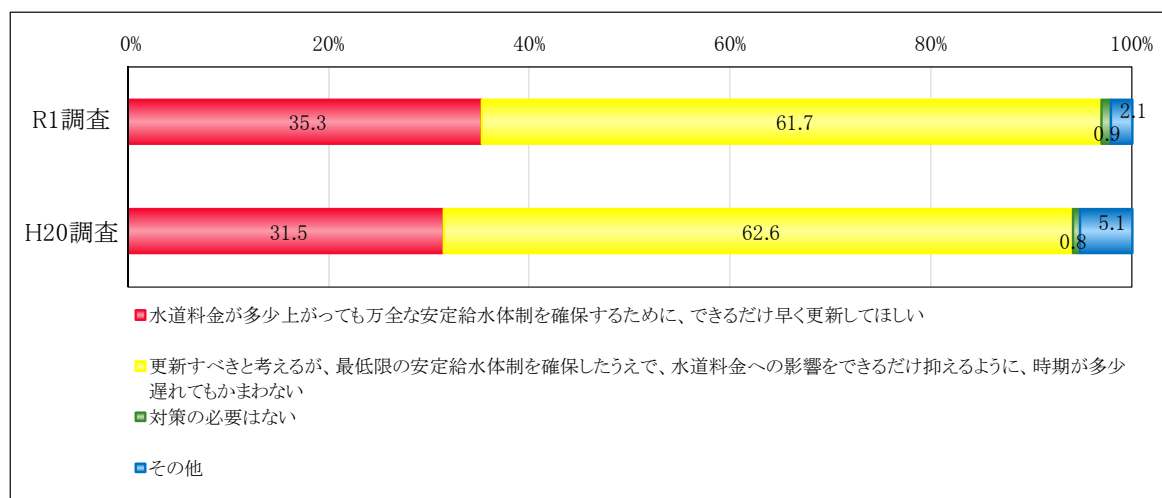
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	法律の水質基準が守られていれば、今のままでよい	568	85.7	415	82.0
2	その他	95	14.3	91	18.0
	合計	663		506	

【問 4-2】 今後どのように施設の更新に取り組んで行くべきか

「更新すべきと考えるが、最低限の安定給水体制を確保したうえで、水道料金への影響をできるだけ抑えるように、時期が多少遅れてもかまわない」が 61.7%と最も多く、次いで「水道料金が多少上がっても万全な安定給水体制を確保するために、できるだけ早く更新してほしい」が 35.3%となっている。「対策の必要はない」は 0.9%であった。

H20 調査結果と比較すると、「水道料金が多少上がっても万全な安定給水体制を確保するために、できるだけ早く更新してほしい」が 3.8 ポイント増加している。

図表-11 今後どのように施設の更新に取り組んで行くべきか



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	水道料金が多少上がっても万全な安定給水体制を確保するために、できるだけ早く更新してほしい	236	35.3	160	31.5
2	更新すべきと考えるが、最低限の安定給水体制を確保したうえで、水道料金への影響をできるだけ抑えるように、時期が多少遅れてもかまわない	412	61.7	318	62.6
3	対策の必要はない	6	0.9	4	0.8
4	その他	14	2.1	26	5.1
	合計	668		508	

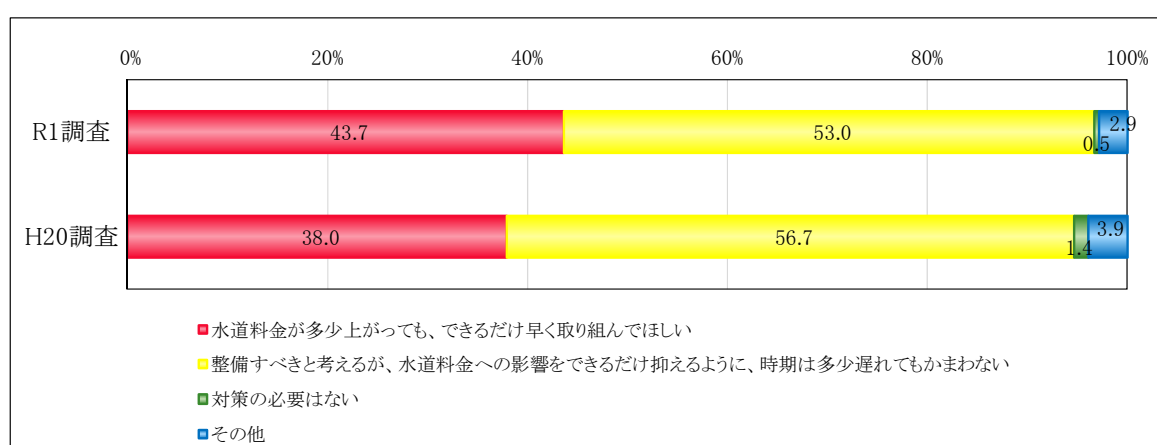
【問 4-3】配水池や水道管の耐震化について

「整備すべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるように、時期は多少遅れてもかまわない」が 53.0%と最も多く、次いで「水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」が 43.7%となっている。

H20 調査結果と比較して、「水道料金が上がっても、早急に取り組むべきである」が 5.7 ポイント増加している。

また、【問 4-2】施設の更新と比較して、「水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい」の回答割合が多い(施設の更新 35.3%、耐震化 43.7%)。

図表-12 配水池や水道管の耐震化について



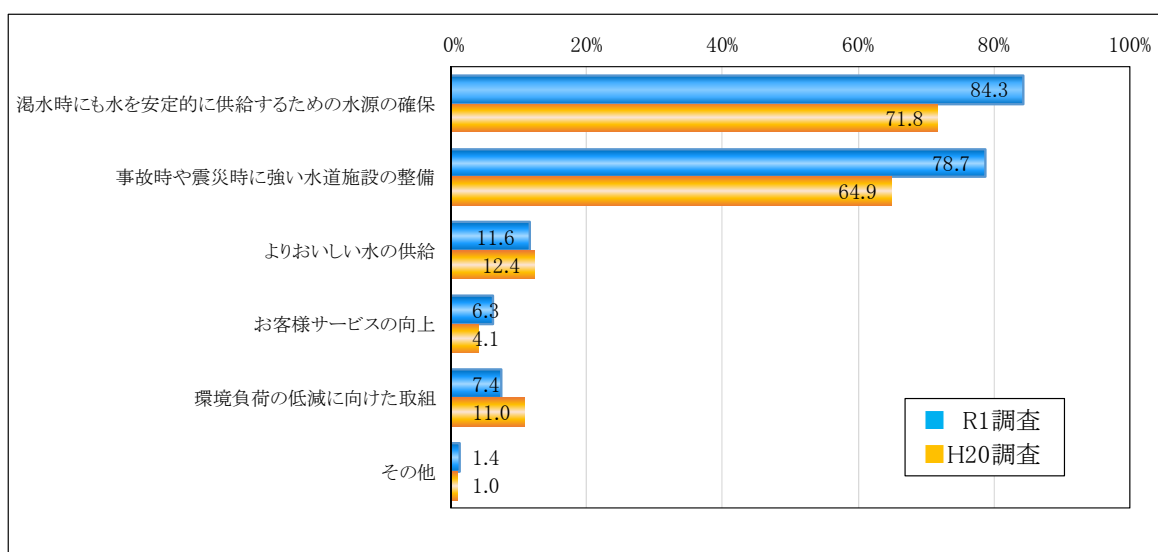
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい	291	43.7	193	38.0
2	整備すべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるように、時期は多少遅れてもかまわない	353	53.0	288	56.7
3	対策の必要はない	3	0.5	7	1.4
4	その他	19	2.9	20	3.9
	合計	666		508	

【問 4-4】優先的に実施すべきと思う取り組みについて（2つまで選択）

「渇水時にも水を安定的に供給するための水源の確保」が 84.3%で最も多く、次いで「事故時や震災時に強い水道施設の整備」が 78.7%となっている。

H20 調査結果と比較して、順位は変わっていないが「渇水時にも水を安定的に供給するための水源の確保」は 12.5 ポイント、「事故時や震災時に強い水道施設の整備」は 13.8 ポイント増加の結果となっている。

図表-13 優先的に実施すべきと思う取り組み

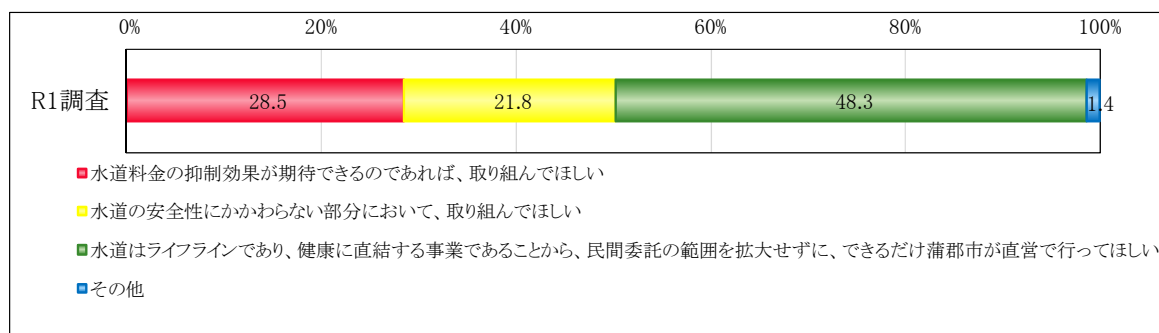


No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	渇水時にも水を安定的に供給するための水源の確保	558	84.3	366	71.8
2	事故時や震災時に強い水道施設の整備	521	78.7	331	64.9
3	よりおいしい水の供給	77	11.6	63	12.4
4	お客様サービスの向上	42	6.3	21	4.1
5	環境負荷の低減に向けた取組	49	7.4	56	11.0
6	その他	9	1.4	5	1.0
	有効回答数	662		510	

【問 4-5】 今後、民間委託の範囲を拡大することについて（H20 調査設問なし）

「水道はライフラインであり、健康に直結する事業であることから、民間委託の範囲を拡大せずに、できるだけ蒲郡市が直営で行ってほしい」が 48.3%で最も多く、次いで「水道料金の抑制効果が期待できるのであれば、取り組んでほしい」が 28.5%となっている。「水道の安全性にかかわらない部分において、取り組んでほしい」は 21.8%であった。

図表-14 今後民間委託の範囲を拡大すること



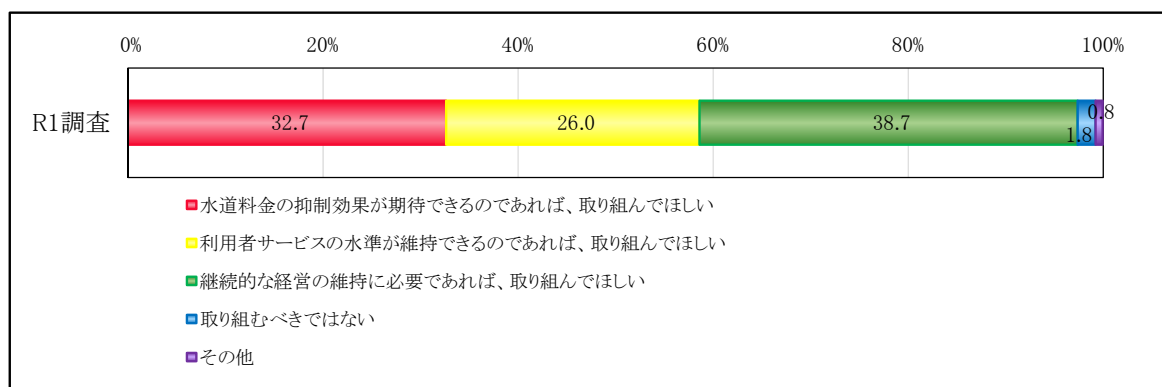
No.	項目	件数	割合(%)
1	水道料金の抑制効果が期待できるのであれば、取り組んでほしい	189	28.5
2	水道の安全性にかかわらない部分において、取り組んでほしい	145	21.8
3	水道はライフラインであり、健康に直結する事業であることから、民間委託の範囲を拡大せずに、できるだけ蒲郡市が直営で行ってほしい	321	48.3
4	その他	9	1.4
	合計	664	

【問 4-6】隣接する複数の水道事業者（市）と連携（広域化）することについて

（H20 調査設問なし）

「継続的な経営の維持に必要であれば、取り組んでほしい」が 38.7%で最も多く、次いで「水道料金の抑制効果が期待できるのであれば、取り組んでほしい」が 32.7%となっている。「利用者サービスの水準が維持できるのであれば、取り組んでほしい」は 26.0%で、「取り組むべきではない」は 1.8%であった。

図表-15 隣接する複数の水道事業者（市）と連携（広域化）すること



No.	項目	件数	割合(%)
1	水道料金の抑制効果が期待できるのであれば、取り組んでほしい	214	32.7
2	利用者サービスの水準が維持できるのであれば、取り組んでほしい	170	26.0
3	継続的な経営の維持に必要であれば、取り組んでほしい	253	38.7
4	取り組むべきではない	12	1.8
5	その他	5	0.8
	合計	654	

5 蒲郡市からの広報とサービス対応について

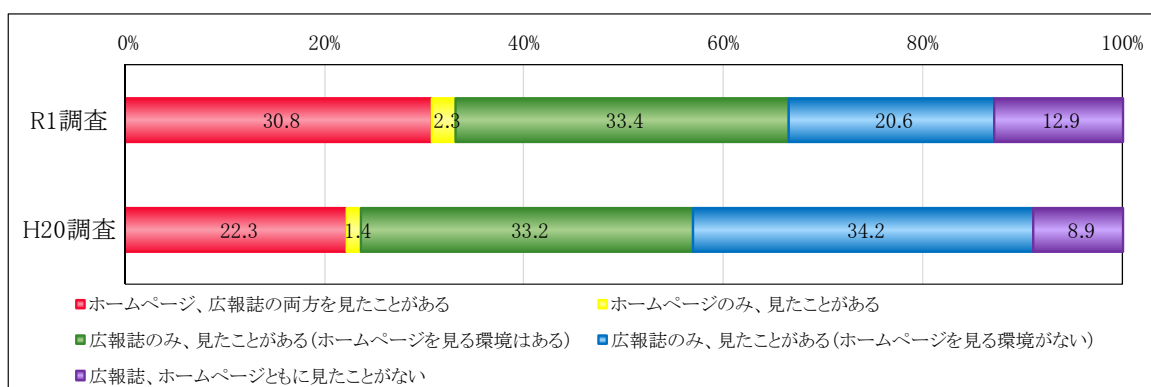
【問 5-1】 蒲郡市のホームページ及び広報誌を見たことがあるか

「広報誌のみ、見たことがある(ホームページを見る環境はある)」が 33.4%で最も多く、次いで「ホームページ、広報誌の両方を見たことがある」が 30.8%であった。

「ホームページ、広報誌の両方を見たことがある」の割合は、H20 調査結果と比較して 8.5 ポイント増加した。

「広報誌のみ、見たことがある(ホームページを見る環境がない)」の割合は、H20 調査結果と比較して 13.6 ポイント減少しているが、R1 調査結果においても 20.6%あった。

図表-16 蒲郡市のホームページ及び広報誌を見たことがあるか

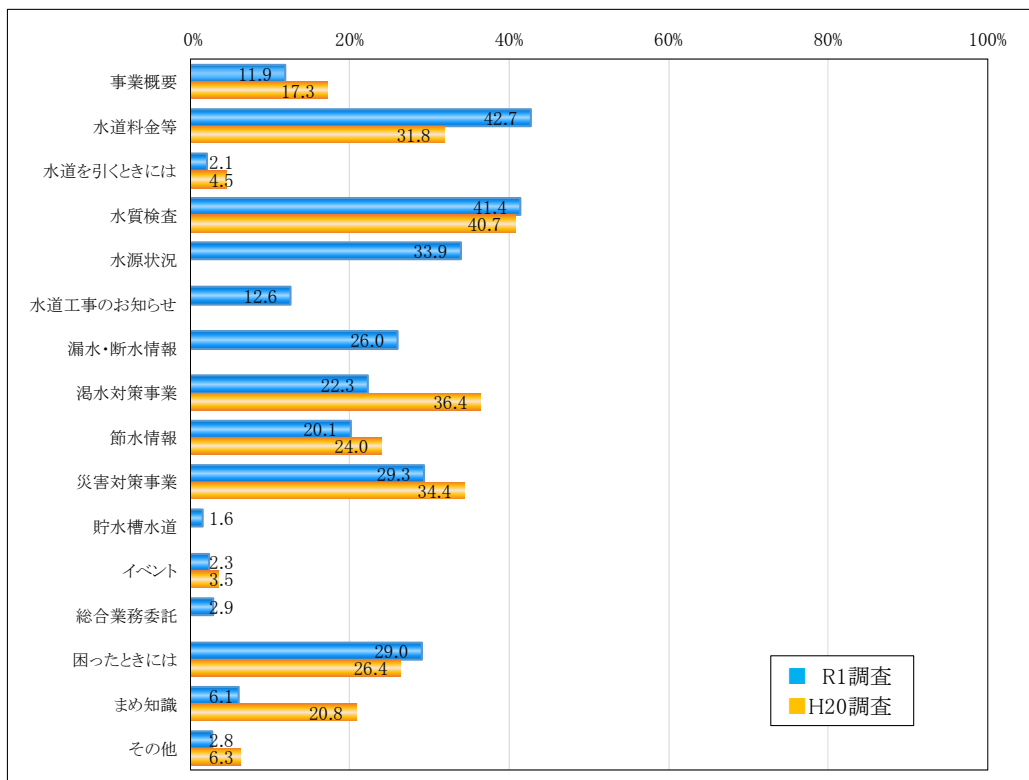


No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	ホームページ、広報誌の両方を見たことがある	203	30.8	113	22.3
2	ホームページのみ、見たことがある	15	2.3	7	1.4
3	広報誌のみ、見たことがある(ホームページを見る環境はある)	220	33.4	168	33.2
4	広報誌のみ、見たことがある(ホームページを見る環境がない)	136	20.6	173	34.2
5	広報誌、ホームページともに見たことがない	85	12.9	45	8.9
	合計	659		506	100

【問 5-2】 蒲郡市の水道について知りたいこと（3つ選択）

「水道料金等」の42.7%が最も多く、次いで「水質検査」41.4%、「水源状況」33.9%の割合が多い。
H20 調査結果と比較すると、「水道料金等」について知りたいと思う人の割合が増加している。

図表-17 蒲郡市の水道について知りたいこと



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	事業概要	73	11.9	80	17.3
2	水道料金等	261	42.7	147	31.8
3	水道を引くときには	13	2.1	21	4.5
4	水質検査	253	41.4	188	40.7
5	水源状況	207	33.9	※	※
6	水道工事のお知らせ	77	12.6	※	※
7	漏水・断水情報	159	26.0	※	※
8	渇水対策事業	136	22.3	168	36.4
9	節水情報	123	20.1	111	24.0
10	災害対策事業	179	29.3	159	34.4
11	貯水槽水道	10	1.6	※	※
12	イベント	14	2.3	16	3.5
13	総合業務委託	18	2.9	※	※
14	困ったときには	177	29.0	122	26.4
15	まめ知識	37	6.1	96	20.8
16	その他	17	2.8	29	6.3
有効回答数		611		462	

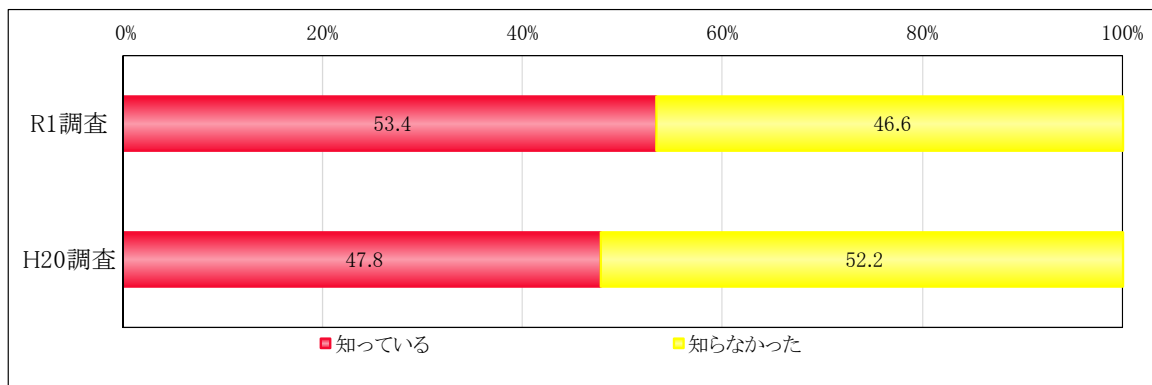
※H20調査は選択項目なし

【問 6-1】 水道事業が水道料金にて運営されていることを知っているか

水道事業が水道料金にて運営されていることを「知っている」人は 53.4%であり、半数以上は知っている状況であった。

H20 調査の結果と比較して、「知っている」と回答した割合が 5.6 ポイント増加している。

図表-18 水道事業が水道料金にて運営されていることを知っているか



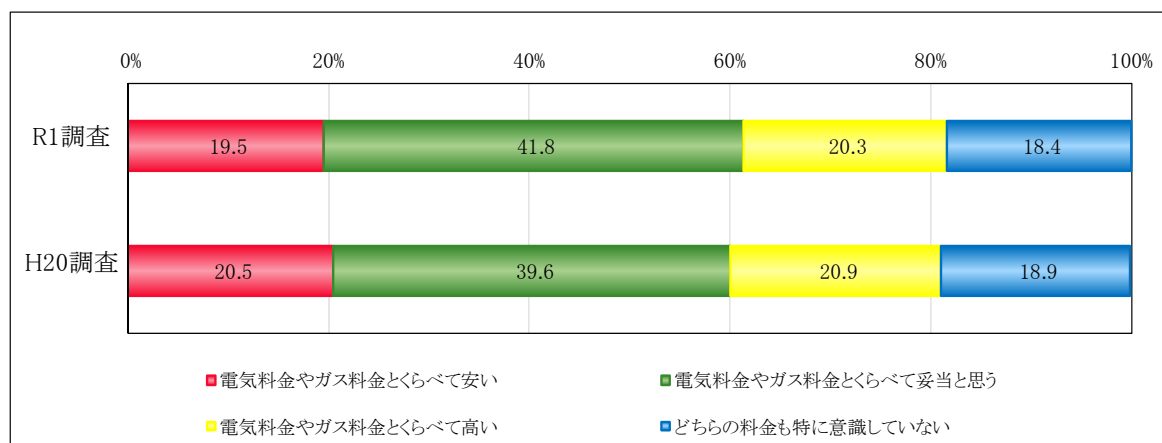
No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	知っている	352	53.4	243	47.8
2	知らなかった	307	46.6	265	52.2
	合計	659		508	

【問 6-2】水道料金（下水道料金を除く）について

「電気料金やガス料金とくらべて妥当と思う」が 41.8%と最も多く、その他の回答はいずれも約 20%であり大きな差はない状況である。

H20 調査結果と比較して、各項目に対する評価に大きな変化はない状況である。

図表-19 水道料金（下水道料金を除く）を電気やガスの料金と比べてどのように思うか



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	電気料金やガス料金とくらべて安い	128	19.5	104	20.5
2	電気料金やガス料金とくらべて高い	133	20.3	106	20.9
3	電気料金やガス料金とくらべて妥当と思う	274	41.8	201	39.6
4	どちらの料金も特に意識していない	121	18.4	96	18.9
	合計	656		507	

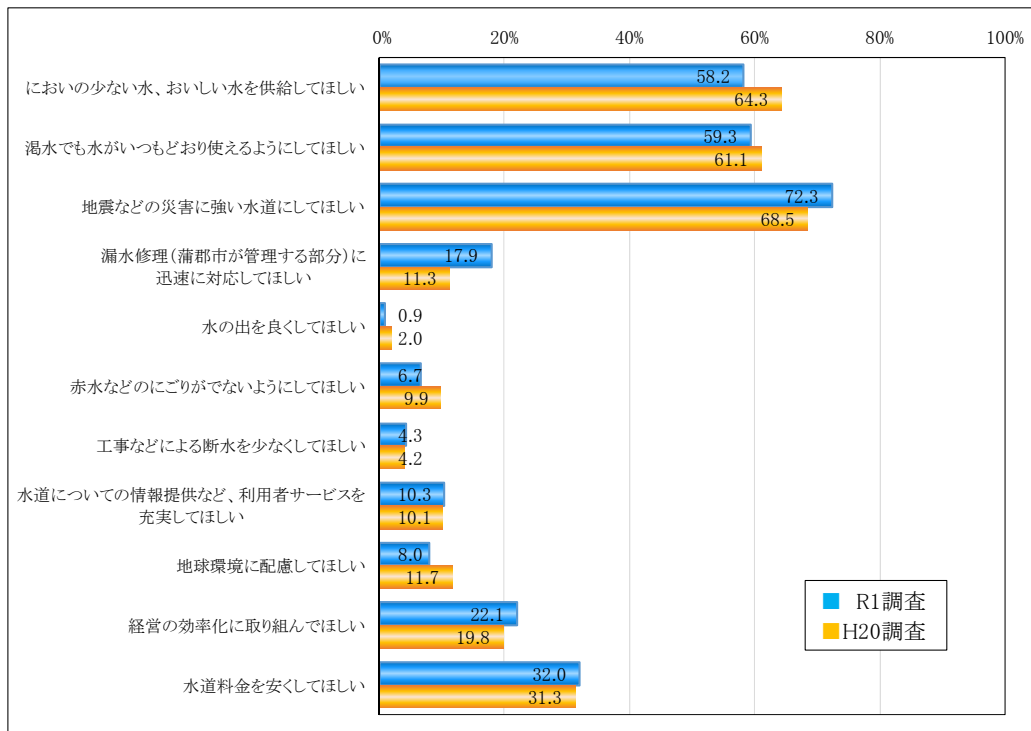
7 今後に期待すること、意見・要望

【問 7-1】 蒲郡市水道事業に期待すること（3つ選択）

「地震などの災害に強い水道にしてほしい」が72.3%と最も多く、次いで「温水でも水がいつでもおりに使えるようにしてほしい」が59.3%、「においの少ない水、おいしい水を供給してほしい」が58.2%となっている。

H20 調査結果において、2番目に多かった「においの少ない水、おいしい水を供給してほしい」の割合が6.1ポイント減少し、3番目となっている。

図表-20 蒲郡市水道事業に期待すること



No.	項目	R1調査		H20調査	
		件数	割合(%)	件数	割合(%)
1	においの少ない水、おいしい水を供給してほしい	380	58.2	324	64.3
2	温水でも水がいつでもおりに使えるようにしてほしい	387	59.3	308	61.1
3	地震などの災害に強い水道にしてほしい	472	72.3	345	68.5
4	漏水修理（蒲郡市が管理する部分）に迅速に対応してほしい	117	17.9	57	11.3
5	水の出を良くしてほしい	6	0.9	10	2.0
6	赤水などにごりがでないようにしてほしい	44	6.7	50	9.9
7	工事などによる断水を少なくしてほしい	28	4.3	21	4.2
8	水道についての情報提供など、利用者サービスを充実してほしい	67	10.3	51	10.1
9	地球環境に配慮してほしい	52	8.0	59	11.7
10	経営の効率化に取り組んでほしい	144	22.1	100	19.8
11	水道料金を安くしてほしい	209	32.0	158	31.3
	有効回答数	653		504	

【問 7-2】 水道事業に対する意見・要望

自由意見については、意見や感想、要望等について、多くのご意見をいただきました。

回答いただきましたお客様の貴重なご意見、ご要望については、理解を深めるとともに、今後の水道事業の運営に役立てていきたいと考えております。

図表-21 水道事業に対する意見・要望

(件)

意見、感想、要望	52
質問、疑問、教えて	26
感謝、応援	25
水道料金に関する要望	21
民営化に関する要望	15
支払方法等に関する要望	3